



新しい年がスタートしました。2003年4月からの私の市議会議員活動も4年間の締めくくりを迎えます。この間、宝塚市は前市長の汚職事件等で市政が混乱し、今も多くの課題を抱えており、弱者を取り巻く社会の状況もますます厳しくなっています。私は、これからも課題をしっかりとらえ、市民の立場に立って活動していきますので、よろしくお願いいたします。



10/9 宝塚市障がい者運動会「キャピリンピック」

## 活動報告～抜粋～

### 10月

- 7日 連合兵庫政策フォーラム
- 8日 のじぎく国体開催記念コンサート(西宮)
- 11～12日 子育て・少子化対策調査特別委員会・行政視察(埼玉県志木市・福島市)
- 13日 商工議員連盟工場視察(新明和)
- 17日 トライスポーツ研究会
- 21日 良元ふれあい運動会
- 25日 戦没者追悼式
- 26日 議員全員協議会
- 27日 宝塚市社会福祉大会
- 29日 スローライフ・フォーラム in 宝塚
- 30日 市議会(臨時会)

### 11月

- 3日 はばたけ!9条の心(神戸)
- 4日 民主党県連常任幹事会8(神戸)
- 5日 たからづか民族まつり
- 7日 退職教職員の会・秋の催し
- 11～12日 ひょうご教育フェスティバル(たつの)
- 13日 民主党兵庫県連 第9回大会
- 17日 連合兵庫地方委員会(神戸)
- 19日 身体障がい者・補助犬シンポジウム
- 20日 子育て・少子化対策調査特別委員会
- 22日 阪神網の目教育要求行動
- 30日 郷土史研究会

### 12月

- 1日 人権を考える市民のつどい
- 2日 市立保育所民営化説明会
- 3日 第6回駅前議会
- 5～20日 12月定例市議会
- 9日 連合兵庫もちつきフェア



### 市三役・監査委員懇談会

2006/10/25

「決算審査等について」をテーマに、市長・助役・収入役と監査委員との懇談会がありました

監査委員から一般・特別会計決算審査の概要について状況報告を行い、今後改善していきたいことを何点が要望しました。

### ◆定例監査&監査委員会議◆

- 10月 5日
- 11月 6・27・28・29日
- 12月 4日

# 12月定例市議会報告

## 北野さと子の一般質問及び答弁～抜粋～

### 1. 「認知症」について

認知症高齢者の実態把握は？

早期発見・予防の取り組みは？

認知症を正しく理解し地域で支える仕組み作りを！

介護と医療の両方の相談に乗れる市民に優しく分かりやすい拠点作りを要望しました

市長答弁

平成18年11月末現在で要介護認定結果が確定しているのが5178人。何らかの認知症状がある方は2936人。そのうち、日常生活に支障があると推定される方は1878人。

地域包括支援センター、在宅介護支援センターによる介護教室や個別相談活動、また健康センターで実施している健康診査や健康教室・健康相談などの機会、また地域における健康教室など様々な集いの場において、認知症の予防や早期発見・早期対応の重要性等の普及啓発に努めております。

正しい知識の普及啓発を行うとともに、認知症の方への適切な関わり方、日常生活の過ごし方などの介護に関する相談や、認知症に関する悩み・心配事などの相談に応じる専用電話による「もの忘れ相談」を実施しています。

### 2. 児童虐待について

実態把握と相談体制は

虐待問題を特定の家庭、家族の問題として見過ごすことは許されません。虐待対応防止は総力戦で、福祉、教育、行政が協力し、子ども達の環境を改善する必要があるのではないのでしょうか

市長答弁

平成17年度は42件の通告がありましたが、本年10月末現在では45件で、前年度を既に上回っている。相談体制については、虐待を含む養護相談は家庭児童相談室や生活支援課が保健相談は健康センターが、障害相談は療育センターが、非行相談は青少年センターが、育成相談は教育相談課が対応。専門電話による「子ども家庭なんでも相談」、「青少年悩み相談」、「教育相談」など、24時間対応の子育て電話相談事業も実施。



12月議会の一般質問の様子は、FM宝塚で放送されます。是非、お聴きください。

放送日時 2007年1月29日(月)

午後1時～

FM宝塚(83.5MHz)

### 3. 高齢者の生活不安が広がる現状について

無料法律相談を拡充できないか？

小林駅周辺整備と危険道路の改善を！

介護や医療制度の変更がされ大幅な自己負担増があり、不安や怒りの声大きいが？

高齢者が安心して暮らせ十分な介護や医療を受けられるよう宝塚市が助成できる仕組み作りを！

市長答弁

「法テラス」や「さわやか県民相談」など他の相談窓口へ案内し事例に沿ったインフォメーション機能の充実に努めたい。相談枠の拡大については、他市の状況も参考にしながら、兵庫県弁護士会とも相談する中で検討していきたい。

建設部長答弁

阪急小林駅近辺の道路の通行状況が大変厳しいことは認識している。フラワーガーデン移転後の跡地を有効活用してロータリー等の設置を検討。

市長答弁

現在のところ市独自のさらなる軽減措置を実施することは困難であると考えている。

### 4. 教育環境整備について

教職員の超過勤務の実態把握と課題

今日的教育課題への対応

幼・小・中教育プロジェクト委員会の進捗状況

超過勤務の課題について、教育長より「学校現場と教育委員会が手を携えて、双方向で意見を述べ合いながら、よりよい方向を目指していきたい」という答弁があったことで、一安心しました

教育長答弁

1日1人当たり2時間14分になっている。教員が慢性的な超過勤務をしている現状が、教員の心身の健康を損なう大きな要因であり、士気をも減退させることになっている。加配教員・介助員・支援サポーターなど人的支援に取り組んでいる。

いじめ問題への対策として、教育相談課や青少年センターの電話相談、「いじめホットライン」を学校教育課に開設、いじめ問題対策マニュアルを教職員全員に配布予定である。

子ども理解にかかる教職員の意識改革、幼小中の連携方法等、提言の具現化に向けた具体的な方策について協議をすすめている。

### 請願（趣旨採択）

「安全で安心な学校行事と学校給食を求める請願」

この請願は学校行事における介助員、看護師などの確保や、食物アレルギー対応・栄養士の配置を求めるものです。この請願の代表紹介議員になり、全会一致で趣旨採択されました。これからも配慮の必要な子どもたちへの支援の拡充を求めていきます。



## 活動トピックス

「笑いでコミュニケーション」  
～自分らしく生きるために～



宝塚ホテルで開かれた「心の教育講演会」に参加。講師は落語家の桂あやめさん（写真）。男性社会である落語界での「自分らしい生き方」発見。

子育て・少子化対策特別委員会/行政視察

10/11（埼玉県志木市）

市立 小学校 1, 2 年生における 25 人程度（20～29 人）学級の編制「志木っ子ハタザクラプラン」について説明を受けました。「ハタザクラ」とは志木市で発見された桜で、ガクが立っていて旗のようになっており世界に 1 本しかない天然記念物だそうです。かけがえのない「ハタザクラ」を大切に育てるがごとく、子どもを育てていこうとの願いでこのプランに名付けられました。・・・

子どもの個性を伸ばし、豊かな人間性を育むためには、一人の担任の目が行き届くよう「生活集団そのものを少人数化する」ことがより効果的であるとされます。きめ細かな個々に応じた指導の徹底が基礎学力の向上に効果があり、また友人とのコミュニケーションが密になるなど生活指導上もプラスに作用しているとのこと。

教員の配置については、定数配当内の県費教員を学級担任、専科教員を市費で負担しています。

「25 人程度学級というのは教員にとっての夢でした！」  
Y 課長の言葉はそのまま私の思いと重なりました。

「教育への市場競争原理導入には  
反対です！」



川西市議会議員  
選挙に教職員仲間の  
津田かよ子さん

当選！！



～風のココロ～

国民・世論の反応は「十分審議されたとは思えない。」が大多数であるのに、「教育基本法」が強行採決されてしまいました。愛国心・公共の精神・伝統の継承等、「個人」の尊重から「公」重視に変わること、日本の社会・現場の子どもたちにどのような影響をもたらすのでしょうか。その先にある「憲法問題」とともにさらに議論が必要です。

発行人 北野さと子

連絡先

〒665-0034 宝塚市小林 2 丁目 12-27-209

Tel&Fax 0797-73-4556

ホームページ <http://www.kitanosatoko.com/>